

# 京ゆうぜん

2023.6 No.678

発行者 京都友禅協同組合

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル  
(京都友禅ビル内) TEL351-8916

<http://www.kyo-yuzen.or.jp>  
[yuzen@kyo-yuzen.or.jp](mailto:yuzen@kyo-yuzen.or.jp)

## 第74期通常総会を開催

全議案を可決承認

ほうこく



5月26日(金)、第74期通常総会がホテルオークラ京都で35名(委任状を含む)の出席のもと午後5時00分から開催されました。当日は、山田理事長の挨拶に続き、選出された議長の吉江康二氏により議事が進められ全議案が原案通り承認されました。

総会終了後、引き続き懇親会が開催され、京都府・京都市等よりお招きしたご来賓の方々と和気藹々のうちに終了しました。

### 議案審議

第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算承認に関する件

☆ 原案どおり承認された。

第2号議案 令和5年度事業計画決定に関する件

☆ 原案どおり承認された。

第3号議案 組合の借入金の最高限度額に関する件

☆ 借入金の最高限度額5億円で承認された。

第4号議案 1組合員に対する貸付金の最高限度額に関する件

☆ 貸付金限度額1,500万円で承認された。

第5号議案 令和5年度収支予算決定に関する件

☆ 原案どおり承認された。



なが——い、おつきあい。

スマホひとつで銀行取引

京銀アプリ

将来のために今からはじめる

資産形成

大切な財産を大切な方へ

信託・相続

安定した経営をサポート

事業承継

京都銀行はさまざまなシーンで皆様を応援します！

飾らない銀行

京都銀行 西院支店 TEL.075(311)1191



ホームページはこちらから



## 令和5年度基本方針

1. 京友禅「技術」の保存・継承、開発・発展に資する取組みを進める。
2. 京友禅「製品」の製造、受注、販売に結びつく取組みを進める。
3. 組合員事業所を「支援」し、親睦を深める取組みを進める。
4. 組合「運営」を適切に管理し、効果的に活用するとともに、将来の方向性を具体的に検討する。
5. 組合員の意見を反映し、効果的な事業展開・執行ができるよう組合を「運営」する。

---

## 京友禅協同組合連合会 通常総会で山田理事長を再任

京友禅協同組合連合会の第47期通常総会が、5月29日（月）に京染会館において開催されました。

当日は、令和4年度の事業報告・収支決算並びに令和5年度の事業計画・収支予算（案）が承認されるとともに、任期満了に伴う役員改選が行われ、当組合の山田理事長が京友禅協同組合連合会の理事長に再任されました。同連合会は、昭和51年6月に「京友禅」「京小紋」が伝統的工芸品産業の振興に関する法律に基づき指定されたのを契機に設立され、現在は10団体が所属し業界振興の事業を積極的に取り組んでいます。

山田理事長再任にあたっての所信を紹介します。

「景気は、一部に弱さがみられるものの緩やかに持ち直し、先行きについてはウイズコロナのもと景気が持ち直していくことが期待されます。中小企業及び小規模事業者の多い友禅加工業者は原材料等の高騰に加え、きものの消費需要の減退が更に加速、経営難から事業の継続を諦める状況に追い込まれています。それに伴う加工工程の空洞化、さらに専門の道具類を製作する担い手も減少の一途をたどり入手が困難になっている状況は、産地の衰退の更なる加速を招いています。本年は文化庁も京都に移転して業務を開始されています。きものは「和」文化の象徴で、とりわけ京友禅・京小紋のきものは、優れた技術の結晶ともいべきものです。産地において守り継承してきた京友禅の技を今後も守り続けるため、今一度、きものづくりに邁進するとともに、産地が経済的にも安心して「ものづくり」が出来るよう努力する所存です。今京友禅産地がおかれている厳しい状況を認識し、連合会としてより行政・関連団体とも連携しつつ、傘下組合と協力し合い、京友禅産地を守り、次の世代へと継承していきたい」



【京都国立博物館】

特集展示 一新収品展—

会期 6月13日(火)～7月17日(月・祝)

内容 京都国立博物館では毎年、展示や研究に活用するため美術品、文化財を計画的に購入されています。また、個人の方からの厚意により、作品を寄贈いただくこともあります。今回の新収品展では2021・2022年に当館が新たに収蔵した作品、文化財のなかから様々な分野の名品、約40点が紹介されます。

特集展示 茶の湯の道具— 茶碗 —

会期 6月20日(火)～9月10日(日)

内容 茶の湯で用いられる茶碗は、単に茶を飲むためのうつわではなく、手に取って鑑賞することができる茶席において、亭主と客とをつなぐ大切な道具です。なかでも名碗と呼ばれる茶碗はそれ自体が風格や優美さを備えており、長年大切にされ、多くの人に賞玩されてきた豊かな歴史を持っています。この展示では、そうした名碗の数々を、唐物茶碗、高麗茶碗、和物茶碗に分け、その種類や個性、由来や逸話を交えて紹介されます。

【京都文化博物館】

四百年遠忌記念特別展 — 大名茶人 織田有楽齋 —

会期 会期中～6月25日(日)

内容 有楽齋こと織田長益は天文16年(1547年)、信長の弟として生まれました。信長の死後は秀吉に仕え、関ヶ原の戦いでは家康のもとで武功をたてました。刻々と移り変わる時流を三天下人に仕えて生き延びた人物といえるでしょう。晩年、有楽齋は京都・建仁寺の塔頭正伝院を再興して隠棲します。境内に建てた茶室・如庵(国宝)は多くの茶人を魅了し、正伝院は「正伝永源院」と寺号を改めて、ゆかりの文化財を今に伝えています。戦乱の世を乗り越え、茶の道にささげた彼の心中に何があったのか。本展では、400年遠忌にあたり、正伝永源院の寺室を中心に織田有楽齋という人物を紹介します。

～室町幕府滅亡後450年～ — 足利将軍、戦国を駆ける！

会期 6月10日(土)～8月6日(日)

内容 京都の地に武家政権を樹立した室町幕府。これを率いた個性豊かな足利将軍たちは、戦国乱世に突入してもなお、直臣団や大名らとともに生き残りの道を模索し続けました。さて、2023年は室町幕府最後の将軍となった足利義昭が京都を追放されてから450年の節目の年にあたります。そこで、本展では、国宝・東寺百合文書をはじめとした一級品の歴史資料を通して、戦国の荒波に立ち向かった足利将軍たちの軌跡を辿ります。

【京都市京セラ美術館】

ルーヴル美術館展 — 愛を描く —

会期 6月27日(火)～9月24日(日)

内容 ルーヴル美術館の膨大なコレクションから精選されたヴェトー、ブーシェ、フラゴナール、ジェラルド、シェフェールなど73点の絵画を通じて西洋社会における愛の概念がどう表現されてきたのかをひもときます。16世紀から19世紀半ばまで約350年にわたる「愛」の表現をたどるこれまでにない趣向の展示会です。

# きこう

## 『染工図 呉春筆 大田南畝(なんぽ)賛 一幅』

寄稿者：松木真澄

この染工図は呉春が大阪池田の呉服商の別宅において描いたもので、私は古美術（骨董の市）で、はからずも手にいれたものです。

呉春は蕪村の高弟子で、大西酔月に次いで与謝蕪村に師事、摂津池田に住み、応挙風の写実的な新様式を作り出した人物で、四条派の元とされています。

この図は染色・型置きの図で、竹べらで糊置きをしています。現在、我々京都では糊置に駒、関東ではヘラを用いていますが、呉春の時代は竹べらが使われていたようです。



# ほうこく

## ～～ 組合のうごき～～

令和5年4月12日～令和5年5月25日

### 対内関係

4月 19日 青年会 総会  
26日 監事監査  
5月 9日 正副理事長会・理事会

22日 和装財団 正副理事長会  
23日 中央会 理事会  
〃 京染きものパーティ  
25日 京都伝統産業交流センター 理事会

### 対外関係（山田理事長 連合会・組合出席）

4月 20日 半木神社 春祭  
〃 和装財団 正副理事長会  
24日 シルクキスタイル・グローバル推進コンソーシアム  
令和5年度総会  
〃 京友禅連 正副理事長会・理事会  
5月 11日 中央会 総合政策・事業委員会  
5月 15日 シルクキスタイル・グローバル推進コンソーシアム  
事業打合せ  
22日 第29回ファッションカンタータ  
開催委員会

### 対外関係（池田名誉相談役 出席）

4月 19日 商工会議所 繊維・染織部会  
正副部会長会議・議員懇談会  
5月 23日 商工会議所 常議員会



## 京都産の証し 京友禅証紙

京友禅証紙は、京友禅に関わる商工業団体が一丸となって設立された「京友禅振興協議会」が発行するもので、京都で染められた商品にのみ貼付できる“京都産の証し”です。

組合員の皆様には、条件に合致した商品にはぜひ貼付していただき、証紙の普及と京都産地の振興・発展にご協力いただきますようお願いします。

（京友禅証紙は、本部事務局で取り扱っております。）